

# 平成28年度 佐渡市教育課程部 活動報告

部長 野口 幸雄

## 1 研究主題

講演等を通して、教育課程の編成と実施について研修し、教務主任の職務の自覚と力量を高める。

## 2 研究の概要

### (1) 研修内容

#### ① 情報交換 (80分)

- ア 情報提供者 小田 俊裕 先生 (河崎小学校)
- イ 内 容 「教務主任の仕事」
- ウ 情報交換 学校規模に応じて3グループ編成

#### ② 講 演 (60分)

- ア 講 師 佐渡市立畑野小学校 教頭 黒川 健 様
- イ 演 題 「教務主任を振り返って」

## 3 成果と課題

### (1) 成 果

情報提供では、「つなぐ」をキーワードに、教務主任として日頃大切にしていること、スケジュール管理、会議・打合せの精選や効率化について紹介があった。河崎小学校では、職員会議をすべて長期休業中に済ませ、子どもと向き合う時間や教材研究等の時間を生み出す工夫をしているとのことだった。



情報提供を受け、学校規模に応じて3つのグループを編成し、会議・打合せの精選や効率化について各校での取組の様子や課題等について話し合った。どの学校でも、月1回の職員会議は減らせないが、議題を精選したり、時間を60分と決めたりして、効率化を図る工夫をしている学校があった。

また、職員朝会を週1回または2回とし、子供と向き合う時間を確保している学校が多かった。自校の通知表を持ち寄り、記載内容や作成方法の効率化等について情報交換を行った。

黒川教頭先生からは、教務主任時代の実践を踏まえながら、「日頃の実践の振り返り」「コミュニケーション、協力の大切さ」「これからの時代に求められる教務主任の資質・能力」「メンタルヘルス」等についての御指導があった。

特に、「コミュニケーション、協力の大切さ」については、グループワークトレーニングの実践を通して、自分の役割を理解し、他と協力しながら課題を解決する大切さを感じることができた。チームを組織し、仕事を進める立場にある我々にとっても、身に付けなければならない大切な能力であることを理解することができた。職場の雰囲気づくりにも生かせる具体的方策がたくさん詰まった講演だった。

### (2) 課 題

情報交換については、大変好評であったが、限られた時間の中では情報の共有化を図るまでには至らなかった。事前に調査し、話題を精選して共有化を図る等の工夫をしていきたい。